



中春別小学校  
学校便り

窓

第7号

発行責任者 校長 荒 雅 樹  
平成30年9月28日 発行

## 自ら目標を設定し、それに向かって努力する

9月21日には、マラソン記録会を開催することができました。1・2年生は、1km。3・4年生は、2km。5・6年生は、3km。と学年に応じた距離を走ることに挑戦しました。たくさんの保護者の皆様が見守る中、子ども達は、一生懸命にゴールを目指して走り続けました。沿道での皆様の声援に、背中を押されたのでしょね。今までの中で自分の一番いいタイム、自己新記録を出すことできた子がたくさんいました。ご声援ありがとうございました。また、お忙しい中、子ども達の安全を守るために、交通指導員として、ご協力いただきましたことにつきまして、重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。

「目標に向かって練習し、最後までねばり強く取り組む態度を育成する。走ることを通して、体力の向上を図る。」をねらいに、学校として今年度もマラソンに取り組んできました。

9月3日より、朝マラソン（グラウンド200mトラックでの10分間走）の取り組みを開始し、その後、体育の時間にも、コース練習等を行ってきました。練習を重ねるごとに、子ども達の足取りが軽くなったり、自分のペースをつかんで走ったり、タイムが縮まったりなど、成果が現れてきました。練習を続ける、やはり「継続は力なり」ですね。

また、記録会が近づいてくると、朝マラソンでの様子に変化が見られるようになりました。ペースを上げて走ったり、休まないで走ったりなど、自分の走り方を変える子が出てきました。マラソン記録会での自分の目標が定まってきたからです。特に高学年からは、「今年は15分を切る。」

「〇〇君に負けない」などの声も聞こえるようになりました。

記録会后、目標が達成できたことを喜ぶ子、残念ながら今回は目標を達成できず悔しがる子、「来年こそは記録更新！」と新たな目標を掲げる子・・・様々でした。

自分で目標を設定し、努力したからこそ、達成した時の喜び、達成できなかった時の悔しさが湧いてきます。自分で目標を設定し、それに向かって努力する事の大切さを子ども達のマラソンの取り組みから改めて学びました。



さて、次の大きな行事は10月14日(日)に開催する学芸会です。すでに各学年の演目も決まり、練習に取り組んでいます。昨日より、学芸会の特別時間割も始まり、学芸会のねらい「音楽・劇・舞踏の発表の場として創意工夫した種目を演じることや、関連する活動に協力して取り組むことにより、豊かな表現力や自主性・協同性を高める。」に向かって、学校として取り組んでいきます。

子ども達ひとり一人がどんな目標を立て、それに向かってどのように取り組んでいくのか。また、学級としてどのような目標を立てみんなで取り組んでいくのかが今からとても楽しみです。

子ども達ひとり一人が目標を設定し、それに向かって努力する姿を期待しています。

(9月28日 校長 荒 雅樹)